

第1号様式（第7条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 市 長	平成27年 7月24日
報告者の住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都市上京区堀川通寺之内上る四丁目天神北町1 番地の1	報告者の氏名（法人にあっては、名称及び代表者名） 株式会社 SCREENホールディングス 取締役社長 垣内 永次 電話 075-414-7120
京都市地球温暖化対策条例第22条第2項の規定により報告します。	
環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称	ISO14001 / ISO50001
適 用 範 囲	SCREENホールディングス全体（国内グループ会社含む） ISO50001は京都滋賀のSCREEN事業所
導 入 年 月 日	ISO14001 1997年 7月 日 / ISO50001 2010年 7月16日
認 証 番 号	ISO14001 : EMS549649 ISO5001 : EnMS562552
基 本 方 針	http://www.screen.co.jp/csr/management/EHS_policy.html 上記に記載
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	http://www.screen.co.jp/csr/report/SCREEN_ARJ_2015.pdf 上記経営レポート内25ページに記載
目標を達成するための取組の内容	①Lab. 1ボイラーからLab. 3へ蒸気配管工事を実施。蒸気ボイラーをLab. 1の2台に集約し、Lab. 3ボイラー2台を停止した（3月実施のため今期効果なし） ②Lab. 1-4Fレーザー実験室に個別空調設備を設置。レーザー実験室は24時間室温管理が必要であるため個別空調を設置することによりCR用空調機（55kW）を夜間、休日停止することが可能となった。（3月実施のため今期効果なし）
目標を達成するための取組の進捗状況	上記①②は運用継続、効果を確認中
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	効果確認中
事業活動に係る法令の遵守の状況	省エネ法に沿った運用管理を実施
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	2015年7月6日～9日でISOの外部審査を受審

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。